

「株式会社 NHK出版 倫理・行動憲章」

◇NHK出版は、公共放送NHKの使命と社会的責任のもと、グループ内唯一の出版事業者であることを深く自覚し、企業理念「知るよろこびを。すべての人に」に沿って事業を進めていきます。

私たちは、出版人として文化の向上と社会の発展に貢献するとともに、次のことを行動の基本に掲げ、誠実に職務を遂行します。

○NHKグループに属する出版事業者として、その使命と社会的責任を果たします。

○出版人として「出版倫理綱領」（別紙）を実践します。

○人権を第一に考え、公私において、法令を遵守するとともに、高い倫理観に基づき、責任ある行動をとります。

○業務に携わるすべての人の健康を大切にし、多様な価値観を認め合います。

◇私たち全社員は、本憲章を遵守し、その徹底を図ります。また、互いの目配りに努め、不適切な行為には毅然として対応し、必要に応じて上司、または通報窓口に連絡・相談します。

◇役員および各組織の長は、本憲章の遵守・徹底の責任者として、そのリーダーシップをとるとともに、本憲章に反する事態が発生したときは、迅速に調査と原因究明にあたり、再発防止策を講じます。

◇本憲章に反する行為には、規程等に基づき、厳正に対処します。

「行動指針」

- 法令・社会のルール、内部規程を十分に理解し、遵守を徹底するとともに、社会の良識に基づき、責任と自覚をもって行動します。
- あらゆる業務の過程で人権、人格を尊重します。いかなる人権侵害や差別、ハラスメントも許しません。
- 暴力、俗悪、差別、偏見などを排除します。また、多様性を尊重します。
- 職務上知ることができた情報を、個人の利益のために利用せず、退職後も含め、情報漏えいを行いません。
- 情報セキュリティを確保するとともに、機密情報や個人情報を適切に管理し、漏えいさせません。
- 社会の秩序や安全に脅威を与える団体や個人からの、不当な要求には一切応じず、常に毅然とした態度で臨みます。
- 不正な金品などの授受は行いません。
- 互いを尊重し、自由闊達な議論で、共に考える職場を目指します。
- 多様な人材一人ひとりが、ライフスタイルに応じた働き方で、能力を最大限発揮できる環境を共創します。
- 業務運営に関わるすべての人の健康確保と安全管理を徹底します。
- たゆまぬ努力で専門性を伸長するとともに、あらゆる手段を活用して、業務の改善にチャレンジし続けます。

別紙

出版倫理綱領

1. 出版物は、学術の進歩、文芸の興隆、教育の普及、人心の高揚に資するものでなければならぬ。

われわれは、たかく人類の理想を追い、ひろく文化の交流をはかり、あまねく社会福祉の増進に最善の努力を払う。

2. 出版物は、知性と情操に基づいて、民衆の生活を正しく形成し、豊富ならしめるとともに、清新な創意を發揮せしめるに役立つものでなければならぬ。

われわれは、出版物の品位を保つことに努め、低俗な興味に迎合して文化水準の向上を妨げるような出版は行わない。

3. 文化と社会の健全な発展のためには、あくまで言論出版の自由が確保されなければならない。

われわれは、著作者ならびに出版人の自由と権利を守り、これらに加えられる制圧または干渉は、極力これを排除するとともに、言論出版の自由を濫用して他を傷つけたり、私益のために公益を犠牲にするような行為は行わない。

4. 報道の出版にあたっては、報道倫理の精神にのっとり、また評論は、真理を守るに忠実にして節度あるものでなければならない。

われわれは、真実を正確に伝えるとともに個人の名誉は常にこれを尊重する。

5. 出版物の普及には、秩序と公正が保たれなければならない。

われわれは、出版事業を混乱に導くような過当競争を抑制するとともに、不当な宣伝によって、出版人の誠実と品位を傷つけるようなことは行わない。

昭和32年10月27日

財団法人 日本書籍出版協会

財団法人 日本雑誌協会